

学校種別: 高専	学校課程コード: 2631-001-560
所在地都道府県: 京都府	審査受付番号: 181066
学校名 課程名: 舞鶴工業高等専門学校 建設システム工学科 建築コース	
対象入学年: 令和1年度(2019年度) 修業年限: 5 年	新規申請の認定通知日: 2018/12/25
必要な実務経験年数 試験時: 最短0年 登録時: 最短0年	変更申請の認定通知日: 2022/12/23

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	建設製図Ⅰ	1 年	1
①建築設計製図	建設製図Ⅱ	2 年	2
①建築設計製図	建設製図制作	3 年	3
①建築設計製図	建設設計製図Ⅰ	4 年	2
①建築設計製図	建設設計製図Ⅱ	5 年	2
①建築設計製図	建設設計製図Ⅲ	5 年	2
		小計	12
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画Ⅰ	3 年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画Ⅱ	4 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築デザイン	4 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築論	4 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築史	4 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境Ⅰ	4 年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境Ⅱ	4 年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備Ⅰ	5 年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備Ⅱ	5 年	1
		小計	13
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学ⅠAB	2 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学ⅡAB	3 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学ⅢAB	4 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	地盤工学ⅠAB	3 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	コンクリート構造学Ⅰ	4 年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	コンクリート構造学Ⅱ	4 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	鋼構造学	5 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	地盤工学Ⅱ	4 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	耐震工学	5 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	応用構造力学	5 年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築一般構造	3 年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造Ⅰ	4 年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造Ⅱ	5 年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建設材料学	3 年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建設システム工学実験ⅠAB	3 年	2
		小計	24
⑧建築生産	建築施工	4 年	2
		小計	2
⑨建築法規	建築法規	5 年	1
		小計	1
⑩複合関連科目	測量学Ⅰ	1 年	1
⑩複合関連科目	測量学Ⅱ	2 年	1
⑩複合関連科目	測量実習	2 年	3
⑩複合関連科目	都市計画	3 年	1
		小計	6

学校種別: **高専**

学校課程コード: **2631-001-560**

所在地都道府県: **京都府**

審査受付番号: **181066**

学校名 課程名: **舞鶴工業高等専門学校 建設システム工学科 建築コース**

対象入学年: **令和1年度(2019年度)** 修業年限: **5 年**

新規申請の認定通知日: **2018/12/25**

必要な実務経験年数 **試験時:最短0年 登録時:最短0年**

変更申請の認定通知日: **2022/12/23**

指定科目の分類

開講科目

履修学年 単位数

①～⑨計 **52**

①～⑩計 **58**

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上

②③④ 2単位以上

⑤⑥⑦ 3単位以上

⑧ 1単位以上

⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例:上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時:0年 登録時:0年となる)。